
2026 年 代表取締役 年頭のご挨拶

～ 決済のグローバルな変革期に、社会の DX を支える「信頼される決済サービス事業者」として ～

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様におかれましては、新春を清々しいお気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年 10 月に代表取締役社長に就任いたしました石塚でございます。社長として迎える初めての新年にあたり、株主・投資家の皆様をはじめ、すべてのステークホルダーの皆様に、新体制における私たちの決意をお伝えいたします。

■ 信頼される決済サービス提供者としての使命（ベースライン）

現在、決済サービスを取り巻く環境は、日本国内にとどまらずグローバル規模で劇的なパラダイムシフトの最中にあります。中央銀行デジタル通貨（CBDC）の実証実験やステーブルコインやトークン性預金の制度整備や実サービスの登場、生成 AI の決済領域への活用機会の模索、といった動きは、既存の決済構造を根底から変える大きなインパクトを国内市場にもたらそうとしています。

私どもBilling Systemが果たすべき使命は、いかなる時代の変化においても、経済活動の根幹である「決済」の仕組みを、安全かつ効率的に繋ぎ続ける「信頼される決済サービス提供者」に徹することです。私たちは、次世代の決済手段が社会に浸透していく過程において、複雑化するお金の流れを裏側で整え、企業や自治体が安心して DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進できる環境を提供してまいります。決済基盤の安定を通じて社会や業界の生産性を向上させ、持続可能な経済社会の発展に貢献することこそが、私たちの存在意義であると考えております。

■ 2026 年の展望：次世代の社会基盤を創る（新たなロードマップ）

2026 年は、これまでの強固な決済基盤を堅持しつつ、決済の変革期を大きなチャンスと捉えて次の一步を踏み出す一年となります。本年 2 月に発表予定の「事業計画及び成長可能性に関する事項」においては、東京証券取引所の最新の要請に基づき、当社の新たな成長戦略を具体的にお示しする予定です。

「信頼される決済サービス提供者」としての役割は、決して受け身の姿勢を意味するものではありません。私たちは、将来の決済が「単なる支払いの手段」を超え、あらゆるサービスとシームレスに融合する未来を見据えています。グローバルな事業・技術トレンドを的確に捉え、時代を先読みした新たな決済の形を構築することで、社会に不可欠な次世代インフラとしての地位を目指してまいります。この明確な道筋を通じて、中長期的な利益成長と企業価値の向上を実現してまいります。

■ 資本市場との対話を通じた市場価値の向上（資本市場との対話）

社長就任以来、多くの投資家の皆様の声に直接触れてまいりました。その中で、「事業の堅実性は理解できるが、将来の成長イメージが見えにくい」「市場からの評価が現状に留まっている」という課題を真摯に受け止めております。

新体制においては、この「堅実性」と「時代の先読み」がもたらす価値を、投資家の皆様により透明性高く、分かりやすくお伝えしていくことに注力いたします。具体的には、IR 活動の抜本的強化を図り、株主や投資家の皆様との対話機会の拡充、非財務情報を含む開示内容の充実、そして市場の期待を経営戦略へ迅速にフィードバックする体制の構築を推進してまいります。「堅実性」を基盤としつつも、確実な成長軌道を描くことで、皆様の期待を確かな信頼へと変えて行く決意です。

■ 成長を牽引する「プロフェッショナルの志」と「共鳴する組織」（ロードマップ実現の力点）

多くの株主・投資家の皆様からの声に直接触れるとともに、社内においても社員一人ひとりと対話を重ねてまいりました。そこで再確認したのは、当社の強みの源泉は「人」にあるということです。私は、このエネルギーを「個」と「組織」の両輪で最大化させてまいります。

- 人（個の力）：社員一人ひとりが、単なる業務の遂行者ではなく、決済の未来を創るプロフェッショナルとしての高い「志」を持つ集団でありたいと考えています。個々人が自らの能力向上に飽くなき情熱を持ち、失敗を恐れず自発的に課題を解決する「ボトムアップの変革」を強化します。
- 組織（集団の力）：優れた個が集まるだけでは十分ではありません。各部門のプロフェッショナルが密に連携し、常に全体最適を意識し、市場や技術の変化を読み取ることで、お客様ニーズの半歩先をゆくサービスを生み出すことができると考えています。共通のビジョンのもと、チームワークを発揮できる体制を構築します。

魅力的な人材を惹きつけ、その力を結集させるこの組織変革こそが、不透明な時代において持続的な成長を実現し、市場の期待に応え続けるための最短距離であると確信しております。

本年が皆様にとって幸多き年となりますようお願い申し上げますとともに、新生ビリングシステムに、変わらぬご支援とご期待を賜りますようお願い申し上げます。

2026 年 1 月 5 日
ビリングシステム株式会社
代表取締役社長
石塚昭浩